新市職員へ辞令交付



3月1日9時から厳原支所1 階会議室で、辞令交付式が行われました。

佐伯市長職務執行者より6支 所長、本庁各課長ら約40名が 824名の職員に代わって辞令を 受けました。







## 福祉事務所 事務引継式

3月1日、対馬市となり福祉 事務所の業務が対馬市に移され るため、市長応接室で県福祉保 健課・池上博敏参事から佐伯市 長職務執行者に事務引継が行な われました。



対馬市発展を願って、上県町出身で東京保育専門学校長の畑島喜久生さんから、畑島さん著書の詩集「わたしの魚類図鑑」が市内の小・中・高、公民館など公共機関に約200冊贈られました。これは畑島さんが、対馬観光物産協会の「対馬ふるさと大使」を務め、自身が対馬を出て50年になることと、対馬市の市制発足に併せて贈ったものです。

## 共同記者会見

開庁式を終え、8時40分から市長応接室で、新市 になって最初の共同記者会見が行われました。

会見では、佐伯市長職務執行者に対して、職務の抱 負や新市への期待など矢継ぎ早に質問がありました。



個人のプライバシー保護のため、戸籍のコーナー (結婚・出産・死亡)は、掲載しないこととしました。

この用紙は地球環境保護のため再生紙を利用しています。